

〔設問2〕 工事概要に記述した工事の「施工計画」の作成に関し、次の事項について解答欄に具体的に記述しなさい。
ただし、設問1と同一内容の解答は不可とする。

(1) 施工計画立案に先立ち行った現場の事前調査で判明した施工上の課題

施工計画立案にあたり、現場条件の調査として道路状況について調査したところ、当該施工場所は通行者や一般車の非常に多い生活道路で、民家が多く、自宅から出入りする車も多いことから、車の出入り等によって作業中止時間が増えることによる工程遅延が懸念された。
そこで、作業の円滑化を図り、工程遅延を無くして工期内に完了させることが課題となった。

(2) (1)で記述した課題について施工計画の作成にあたり反映した対応処置とその評価

上記課題を解決するため、以下の対応処置を実施した。

①工事着手前に施工区域内の近隣住民に対し、工事日程、作業内容の説明を実施すると共に、施工中は、車両の出入りのある日時の確認、通行止め時間帯の周知を行って、住民の協力を得ながら工程の確保、低減に努めることとした。

②舗装作業区域を分割して、舗装撤去、路盤整正、本復旧の各作業の分担作業に変更し、元請、自社工事部長の参加による作業工程会議のもと、使用機械、運搬車両、作業人員の確保を他現場と調整して、能率的で天候の影響を受けることが少ない作業とした。以上実施の結果、施工着手時に懸念された工程遅延は無く、作業は余裕をもって完了することができた。